

隊友会の目的

- ・国民と自衛隊とのかけ橋
- ・防衛意識の普及・高揚
- ・慰霊顕彰事業・地域社会の健全な発展に貢献
- ・退職者等の福祉の増進

県央ニュース

発行責任者

公益社団法人 隊友会
 神奈川県隊友会県央支部
 支部長 藤本 正則
 090-4521-9673
 fuji0362@jcom.zaq.ne.jp

令和6年度総会

会員の皆様にはお変わりありませんか？1月1日には能登半島地震で甚大な被害が出ました。1日も早い復興を願わずにはおれません。会員皆様のご家族・ご親戚の方々は大丈夫でしたでしょうか？

さて昨年度は、令和2年から中止が続いた支部総会をようやく開催いたしました。例年は総会に続いて防衛講話及び意見交換会を実施してまいりましたが、昨年度は総会のみの実施となりました。今年度は防衛講話及び意見交換会を実施することといたしました。総会の日時及び場所等については、下記のとおりです。各議案については、次頁以降に掲載します。最終議案は、総会時に提示いたします。

参加の可否については、同封又は別送のハガキにてご回答をお願い致します。なお、ご欠席及びご回答の無い会員の皆様については、議案の採決について議長一任とさせていただきます。ご理解・ご協力をお願い致します。

(支部長記)

令和6年度総会のお知らせ

会員の皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃より、県央支部の諸活動に深いご理解と格別のご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

このたび「令和6年度県央支部総会」を下記のとおり開催いたします。なお総会に続いて「防衛講話」及び「意見交換会」を実施いたします。

同封のハガキ又は別送のハガキにて参加の可否をお知らせ下さい。

【日 時】 令和6年5月31日(金) 16:00~16:45

【場 所】 ザ・ウィングス海老名：海老名市中央1丁目 17-10

(海老名駅から徒歩：約7~8分)

【会 費】 意見交換会 ¥6,000

【駐車場】 有



ご寄付頂いた金額は、支部の活動費として活用させていただきます

* 入江 哲二 (年)(海)	¥2,000
* 宮原 卓也 (終)(海)	¥3,000
* 関 隆三 (終)(海)	¥3,000
* 江河 弘喜 (終)(陸)	¥30,000
* 足立 隆 (終)(海)	¥2,000
* 堀江 則之 (特)(特)	¥4,000
* 齊藤 力 (終)(海)	¥2,500
* 田中 秀夫 (終)(陸)	¥3,000
* 竹内 諒吉 (終)(陸)	¥3,500

令和5年度寄付者ご芳名

ご寄付有難うございました

敬称略・受付順
 (終) 終身会員
 (年) 年会員
 (特) 特別会員
 (海) 出身区分

令和5年度事業実績 及び令和6年度事業計画(案)

1.全般

新型コロナウイルスが5類に移行されたものの、発熱外来のクリニックには依然として行列ができており、インフルエンザやその他感染症等が猛威を振るい、小中学校では休校となると

ころも見受けられた。政府の緩和策に副って各所では会合等が積極的に設けられるようになり、自衛隊の基地行事や自治体行事も順次コロナ禍以前の状況に近づき計画されつつあったが、参加人数に制限を設ける等、まだまだ情勢を見つつ慎重に実施された。

令和6年度からは徐々に懇親会なども開催できる様子であるが、新年早々能登半島地震があり、まだまだコロナ禍の余韻も残るとともに、インフルエンザ、その他の感染症の猛威や一月中旬には中国で新たな新型コロナウイルスの多発が報告され、一月下旬には日本でもコロナ感染第10波襲来の報道があり、中国では春節で延べ90億人の移動が数えられ、インバウンドによる弊害も懸念されていることから、引き続きしっかり情勢を見つつ事業計画の変更を図り計画実施に繋げたい。

2.令和5年度事業実績

(1)令和5年度支部総会は5月27日地における家族会主導の陸自家族支

援の2本立てで実施しており、厚木(10)関係諸団体行事については、家族会総会(5/20)に出席するとともに、3団体(募集相談員会、家族会、隊友会)合同懇親会(12/2)に出席した。

(2)陸自家族会理事役会も計画どおり四半期ごとに実施され、6月10日(土)に定期総会が実施された。

(3)県隊友会理事役会も計画どおり四半期ごとに実施され、隊友紙の配布及び県央ニュースの発刊・配布も計画どおり実施した。

(4)個人情報管理状況定期検査は1月23日(土)支部長及び監事役を検査官として実施、名簿等は適時適切に更新され、保管・管理状況とも適正であり問題なかった。

(5)防災活動(訓練)については、県安全部会(7/1, 3/2)に防災部長が出席し、ビッグレスキューかながわ(10/15)に参加するとともに、被災情報収集訓練(5/1)や自衛隊で広報支援の要請はなく、出店についても実施しなかった。

(6)家族支援については、主に厚木航空基地支援団体連絡協議会(6団体)による厚木ファミリーサポートセンター(A11FSC)及び座間駐屯地における家族会主導の陸自家族支

援の2本立てで実施しており、厚木(10)関係諸団体行事については、家族会総会(5/20)に出席するとともに、3団体(募集相談員会、家族会、隊友会)合同懇親会(12/2)に出席した。

(7)コロナ禍で中止していた「あつぎ 日米親善春まつり(4/22)」、厚木基地もちつき大会(12/4)、座間駐屯地もちつき大会(12/1)に合わせ、8月5日座間駐屯地もちつき大会(12/1)に厚木募集案内所広報官激励(4)、4空群コンサート(1/17)、自衛隊家族会、隊友会)合同納涼懇親会を実施した。神奈川県地本部長、募集案内所広報官、4空群司令長、各県市町村議会議員の方々の参加を得て85名の盛会となった。

施していたが、コロナ禍以降は一般見学が中止となり、今後とも一般見学は実施されない予定である。

(17)かながわ自衛隊音楽まつり2024は、3月3日(日)かながわ県民ホールで実施され、協賛金の募集及び集金の支援を実施した。

3. 令和6年度事業計画(案)

別表第1のとおり(富士総合火力演習は一般見学が中止のため6年度計画から削除)

(事業部長記)

令和5年度会計報告 及び令和6年度予算(案)

会計報告につきまして、支部総会開催に先立ち当書面にて報告させていただきます。

令和5年度決算につきましては、事業実績で記された様に「あつぎ鮎祭り」が4年ぶりに復活し、それに伴い3団体合同納涼懇親会及び厚木募集案内所広報激励会が盛大に行われました。

また県本部の指導の下、今後の隊友会の運営を安定充実にするため終身会員を10年経過した会員から隊友紙購読料を頂く事となりました。

以上の事から経費項目「雑収益」が544,000円とコロナ禍前の金額に戻りつつあります。なお受取会費につきましては例年同様に730,

000円程で推移しました。令和6年度予算につきましては、

会員の減少に伴い会費の減少及び隊友紙購読料の減少をいずれも10%の減少を見積もっております。その他につきましては6年度事業計画が円滑に実施できます様に昨年度の実績を重視し、コロナ禍前の数年の実績を参考に計画いたしました。

前年度と比較し大きく異なる点は、次のとおりであります。

・会費徴収

10%減の260,000円及び県本部の指示で本部還付金会費は50%減の40,000円

・隊友紙購読料

10%減の110,000円

・経常収益

「雑収益」にあつぎ鮎祭り時の参加費450,000円、総会参加費330,000円及び議決権10,000円を見積もり790,000円

・経常費用

「総会費」に330,000円を、「雑費」にあゆ祭り時のホテルへの支払い等450,000円、音楽祭り協賛金30,000円、その他70,000円を含め550,000円

以上を加味し5年度決算及び6年度予算の詳細につきましては別表第2のとおりであります。新年度も経済的、効率的に予算の執行に努めてま

いりたいと思えますので宜しくお願ひ致します。

(経理部長記)

令和5年度監査報告

令和5年度の事業及び会計に関する監査結果は、総会当日に報告いたします。

(監査役記)

令和6年度県央支部役員(案)

令和6年度の県央支部役員(県本部役員を含む)(案)は、別表第3のとおりです。

(支部長記)

県北支部賀詞交歓会

令和6年2月3日(土) 神奈川県隊友会県北支部の賀詞交歓会が座間市役所近くの「座間ふれあい食堂」において開催された。本行事は、県北支部会員間の親睦を深めるとともに座間市長、相模原市危機管理局長をはじめ県北支部担当地域の議員諸氏及び近隣の自衛隊家族会及び神奈川県隊友会並びに第4施設群長等の現役指揮官を含む約30名の参加を得て実施された。

参加者の中には90歳を超えた県北支部会員もおられ、その元気な姿に感銘を受けた。

(支部長記)

県央支部では総会に続く「意見交換会」、厚木鮎まつりに合わせて実施している「納涼懇親会及び厚木募集案内所広報激励会」を会員同士の懇親の場としているが、県北支部の事業計画も参考になると思った。

(支部長記)

座間駐屯地創立11周年 第4施設群創隊51周年記念行事

令和6年3月2日(土) 陸上自衛隊座間駐屯地において「座間駐屯地創立11周年・第4施設群創隊51周年記念行事」が開催された。県央支部からは支部長が参加した。

当日は気温も低く風があったことから、参加者の多くは震えながら広場での式典を見守っていた。式典は、座間駐屯地に所在する部隊の紹介、主催者挨拶及び来賓挨拶等があった。続いて座間駐屯地にある各種車両及び機材の展示があり、あまりの寒さに参加者の何名かは途中退席する者が出ていた。一連の行事の後、米陸軍音楽隊の演奏と陸上自衛隊隊員によるラッパ演奏があった。

その後食堂に移動し、記念会食が行われ、参加者全員で座間駐屯地創立及び第4施設群創隊の記念日を祝った。

(支部長記)

入隊入校予定者激励会

令和6年3月9日（土）厚木商工会館において、厚木募集案内所管内から新たに自衛隊に入隊入校が予定されている若者を激励するため会が行われた。本行事は厚木管内募集相談員会、家族会及び隊友会の3団体共催の行事である。

当日は、義家衆議院議員、山口厚木市長（公務のため、遅れて参加）、内野海老名市長、古塩綾瀬市長、小野澤愛川町長、岩澤清川村長をはじめ、県議会議員、市町村議会議員、



隊友会県北支部
令和6年賀詞交歓会

募集相談員会、家族会、隊友会からの参加者、入隊入校予定者及びその家族等を合わせて約100名の大激励会であった。県央支部からは藤本支部長、齊藤力経理部長、宗理事役が参加した。

主催者代表（堀江自衛官募集相談員会会長）の挨拶、防衛大臣の歓迎ビデオメッセージ、義家代議士等、来賓の挨拶の後、藤本支部長の乾杯の音頭で開宴となった。

各地区ごとに配置されたテーブルでは、初々しい予定者やご家族との会話が弾み、和やかなひと時であった。

（支部長記）



部隊指揮官 3月22日現在

航空集団

司令官 海将 松本 完

幕僚長 海将補 藤原 直哉

第51航空隊

隊司令 1海佐 井上 竜三

第61航空隊

隊司令 1海佐 橋口 剛

航空管制隊

隊司令 1海佐 比企 正

第4航空群

群司令 海将補 徳留 秀和

首席幕僚 1海佐 藤本 典法

第3航空隊

隊司令 1海佐 佐野 浩之

第4整備補給隊

隊司令 1海佐 森岡 信也

厚木航空基地隊

隊司令 1海佐 袴田 重征

硫黄島航空基地隊

隊司令 1海佐 伊藤 進吾

その他の部隊

航空プログラム開発隊

隊司令 1海佐 白戸 将吾

厚木システム通信分遣隊 厚木警務分遣隊については、割愛致します。

第4施設群長兼座間駐屯地司令

1陸佐 橋口 尚徳

座間駐屯地業務隊長

2陸佐 豊田 剛至

2陸佐 豊田 剛至

2. 退会(転出)

番号	氏名	住所	出身区分	退会年月日	会員区分	備考
1	外山 一郎	大和市南林間	海	R5.4.10	年	自己都合
2	永山 健三	綾瀬市綾西	海	R5.4.15	終	自己都合
3	甘利 明	相模原市南区相模大野		R5.5.2	特	県北支部へ転籍
4	中根 圭介	厚木市愛甲		R5.7.31	特	湘南支部へ転籍
5	久保田 英賢	海老名市上今泉		R5.8.2	特	自己都合
6	高橋 征壽	愛甲郡清川村鎌ヶ谷	海	R6.1.31	終	自己都合
7	西園 光雄	大和市上和田	海	R6.1.31	終	自己都合
8	増井 秀昭	横浜市戸塚区伏野町	陸	R6.1.31	年	自己都合
9	山田 竜二	東京都港区北青山	海	R6.1.31	年	自己都合
10	籠 勝	綾瀬市大上	海	R6.3.31	年	自己都合
11	小林 尊良	厚木市上俣知		R6.3.31	特	自己都合

入退会者

(敬称略)

※ 会員区分:年(年会員)・群(群員)・特(特別会員)

R5.4.1 - R6.3.31現在

1. 入会(転入)

番号	氏名	住所	出身区分	入会年月日	会員区分	備考
1	小谷 藍子	市川市市川区蔵部	海	R5.4.7	年	
2	曾木 明寛	大和市深見台	陸	R5.4.7	年	
3	高谷 祥造	茅野市代新町	陸	R5.5.23	年	前納(10年)
4	山口 貴希	厚木市中町		R5.7.5	特	
5	中根 圭介	厚木市愛甲		R5.7.5	特	
6	秋山 重樹	海老名市東柏ヶ谷	海	R5.7.24	年	
7	中村 哲彦	綾瀬市寺尾北	海	R5.10.11	年	
8	中村 輝和	大和中央	海	R5.10.11	年	
9	八森 佳津夫	海老名市上今泉		R5.12.22	特	
10	山形 文樹	大和市上和田	海	R5.1.19	年	前納(10年)
11	中庭 拓一	相模原市南区東新町	海	R5.9.11	年	転入、前納(10年)
12	川嶋 貴樹	大和中央林間	内	R5.1.26	年	前納(10年)

令和6年度事業計画(案)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

神奈川県隊友会県央支部

計画・実施事項	計画実施時期												備考	
	1/四半期			2/四半期			3/四半期			4/四半期				
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1 令和6年度県央支部総会		○												5.31(金)ウイングス海老名(昨年総会のみ)
2 防衛講話		○												5年ぶりの開催(H31(R01)まで実施)
3 意見交換会		○												5年ぶりの開催
4 県央支部理事役会			○			○			○				○	四半期定例理事役会
5 「隊友」配布	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前月下旬発送
6 「県央ニュース」発刊	○			○			○				○			前月下旬発送
7 県理事役会等		○	●			○			○			○		6月8日(土)県定期総会
8 個人情報管理状況定期検査									○					12月28日(土)
9 防災訓練(活動)等		○		○			○	○				○	○	県、海老名、厚木、綾瀬、大和、秦野市等
10 家族支援関連				○		○			○				○	At-FSC(通信訓練等)、座間駐屯地
11 厚木募集案内所広報官激励会					?				?					時期の検討(広報官は11月希望)
12 納涼懇親会(三団体合同)					?				?					時期の検討(あつぎ鮎まつり8月3～4日)
13 厚木募集案内所広報活動支援	○				○									海老名・厚木・大和・綾瀬・愛川町等
14 広報活動(出店)	x	x							○					4月厚木基地5月大和市,11月海老名市
15 友好諸団体交流等	適宜													県・関係市町村防衛議員連盟訪問等
16 関係諸団体行事へ参加		○							○					家族会総会、諸団体意見交換会
17 基地・駐屯地記念行事等	○		○						○				○	4月日米親善,6月東混団,12月もちつき,3月親授会
18 厚木航空基地指揮官表敬	適宜													
19 厚木航空基地殉職隊員追悼式					(○)		○							10月第一金曜日or11月
20 入隊入校予定者激励会													○	3月10日前後の土曜日:3団体合同
21 県防衛諸団体合同賀詞交歓会											○			1月第2金曜日
22 神奈川自衛隊音楽まつり2025						○	協賛企画会		○			●		3月?日 神奈川県民ホール?
23 県央支部緊急連絡網等の整備			○			○			○				○	会員名簿、連絡網更新(会員安否確認)

○ 実施予定 ● 実施済 × 中止等 ▲ 形態を変えて実施

別表第2

神奈川県隊友会県央支部 会計報告

(単位:円)

科 目		令和6年度 予 算	令和5年度 決 算	
(ア) 経常収益				
① 受取会費		660,000	730,800	
	正会員受取会費	300,000	370,800	
	県隊友会徴収会費	260,000	290,000	
		本部還付金会費(即入費)	40,000	80,800
	特別会員受取会費	360,000	360,000	
② 受取寄付金		40,000	53,000	
	受取正会員寄付金	40,000	49,000	
	受取一般寄付金	0	4,000	
③ 事業収益		30,000	28,900	
	公益目的事業収益	10,000	10,600	
	広告手数収益	10,000	10,600	
	収益事業収益	20,000	18,300	
	幹旋手数料収益	20,000	18,300	
④ 雑収益		900,000	544,365	
	隊友紙購読料	110,000	126,000	
	雑収益(議決権を含む)	790,000	418,365	
経常収益計 (A)		1,630,000	1,357,065	
(イ) 経常費用				
① 事業費		415,000	382,582	
	公益目的事業費	305,000	266,414	
	一般自衛隊等協力費	20,000	13,000	
		贈呈品等購入費	5,000	0
		隊友紙発送費	280,000	253,414
	本部納付金	110,000	116,168	
	隊友紙費	53,000	52,668	
	その他(本部への納付金)	57,000	63,500	
② 管理費		1,072,000	717,102	
	総会費	330,000	0	
	会議費	5,000	1,120	
	旅費交通費	5,000	5,004	
	通信運搬費	35,000	27,794	
	什器備品費	5,000	3,341	
	消耗品費	60,000	67,733	
	印刷製本費	10,000	6,010	
	賃借料	12,000	12,000	
	事務費	10,000	9,600	
	渉外費	50,000	50,000	
	雑費	550,000	534,500	
	経常費用計 (B)		1,487,000	1,099,684
当期経常増減額 (A-B)		143,000	257,381	
正味財産期首残高(C)		2,088,768	1,831,387	
II 正味財産期末残高(A-B+C)		2,231,768	2,088,768	

令和6年度 県央支部役員(案)

No.	役 職	担 当	氏 名	住 所	県役職
1	支 部 長	総括兼事務局長 兼広報部長	藤本 正則	綾瀬市寺尾西	理事役
2	副支部長 (綾瀬市担当)	総務部長	中村 章	綾瀬市大上	理事役兼代議員
3	副支部長 (大和市担当)	事業部長	浅野 雄三	大和市中心	理事役兼代議員
4	副支部長 (愛川町・清川村担当)	経理部長	齊藤 力	厚木市緑ヶ丘	理事役兼代議員
5	副支部長 (海老名市担当)	防災部長	鈴木 剛	海老名市大谷	代議員
6	理事役 (海老名市副担当)	経理部	宗 潤二	海老名市大谷北	代議員
7	理事役 (厚木市担当)	隊友紙・音楽祭	藤本慎二郎	厚木市長谷	代議員
8	理事役 (厚木市副担当)	総務部兼事業部	山下 信好	厚木市七沢	代議員
9	理事役 (綾瀬市副担当)	広報部兼総務部	齊藤 司	綾瀬市蓼川	代議員
10	理事役 (伊勢原市担当)	事務局	二階堂 裕	伊勢原市東成瀬	
11	理事役 (海老名市副担当)	広報部兼事業部	平井 功	海老名市東柏ヶ谷	
12	理事役 (秦野市担当)	防災部(秦野市)	竹内 諄吉	秦野市落合	代議員
13	理事役 (秦野市副担当)	防災部	恩蔵 豪臣	秦野市北矢名	代議員
14	理事役 (大和市副担当)	事業部(At-FSC) 兼広報部	黒岩 春彦	大和市福田	代議員
15	監 事 役	監 査	按田 卓郎	海老名市東柏ヶ谷	代議員
16	監 事 役	監 査	福田 弘明	綾瀬市寺尾北	代議員

1	願 問		関 隆三	大和市西鶴間	
---	-----	--	------	--------	--

1	相談役		佐藤 誠	海老名市望地	
---	-----	--	------	--------	--

※ 令和6年度の県央支部役員は、上表のとおりであります。役員一同一丸となって職務に励みますのでご支援・ご協力をお願いいたします。

厚木募集案内所からのお知らせ 2024年春号

4月1日現在、次の募集を行っております。対象者情報の提供にご協力よろしくおねがいます。

募集種目		資格		受付期間
自衛官候補生		18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)		年間を通じて
一般曹候補生		18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)		3月1日～5月7日
幹部候補生	一般	大卒程度	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者)	①3月1日～4月12日
		院卒者	20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込含)	②4月24日～6月13日
	歯科・薬剤科	専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の者 (薬剤科は20歳以上28歳未満の者)		
医科・歯科幹部		医師・歯科医師の免許取得者		2月1日～6月6日
キャリア採用幹部		大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある者		3月1日～5月17日
予備自衛官補	一般	18歳以上52歳未満の者		1月10日～4月6日
	技能	18歳以上で国家免許資格等を有する者 (資格により年齢上限は53歳未満～55歳未満)		

厚木募集案内所では、各種説明会等を実施しています。詳しくはホームページ、電話で確認のほか、事務所までお願いします。



(厚木募集案内所 HP)



厚木募集案内所

厚木市中町2-6-24 ほていや第2ビル3階
TEL・FAX 046-400-2486

編集後記

△1月1日に発生した「能登半島地震」は、大きな衝撃となって日本中を駆け回った。被災された方々の一刻も早い日常生活へ戻られることを願わずにはおられない。
被災地で活躍しておられる自衛官、警察官、消防士、医療関係者の方々に感謝申し上げます。

特に派遣された自衛官が、後顧の憂い無く、任務に邁進できるよう残された家族の方々に支援することが、今年度の隊友会の活動方針の一つでもある。

△ロシアのウクライナ侵略に加え、中東では、イスラエルとハマスの戦闘が勃発し、多くの人命が失われ、インフラの破壊が行われている。それぞれの言い分はあるだろうが、早期の和平を望むばかりである。

△ロシア大統領選挙が行われ、プーチン大統領が圧勝したとの報道もあるが、プーチン氏の有利になるような選挙方式には疑問が残る。

プーチン氏による長期政権の行方を注視していくことが必要である。